

呼吸器センター 呼吸器内科

- 日本内科学会 教育認定施設
- 日本呼吸器学会 認定施設
- 日本呼吸器内視鏡学会 認定施設
- 日本アレルギー学会 専門医教育研修施設
- 日本感染症学会 認定研修施設
- 日本臨床腫瘍学会 認定研修施設



副院長
呼吸器センター所長
呼吸器内科 統括部長

西村 尚志

特色

近年の医療の専門分化は著しく、京都桂病院においても 2009 年 4 月より呼吸器内科を立ち上げてから早くも 16 年以上の月日が経ちました。2025 年度は入院病床数 44 で、常勤スタッフ医師 6 人、専攻医 3 人、非常勤医師 2 人の体制としています。

呼吸器内科疾患は肺気腫・気管支喘息といった慢性呼吸器疾患、肺炎・胸膜炎・肺真菌症などの呼吸器感染症、間質性肺炎などのびまん性肺疾患、肺がんなどの悪性腫瘍、これらの諸疾患に伴う慢性あるいは急性の呼吸不全等々、非常に多岐に渡っています。京都桂病院呼吸器センター呼吸器内科では、京都市西部から京都府下まで広く呼吸器疾患患者を受け入れており、現在の体制でこれらすべてに 100% の対応は現実問題として無理がありますが、呼吸器外科や他の診療科とも協力しあって、できる範囲内のことを行っていき、京都桂病院に呼吸器内科を更に発展させていく所存です。

2013 年 4 月からは完全予約性で禁煙外来を開始し、禁煙への取り組みも行っていきます。現在は水曜日の午後に行っています。(尚、2025 年 7 月初時点で、禁煙補助薬の供給がストップしている状態であり、新規の予約は受け付けておりません)。

また、地域の診療所や病院との連携を今まで以上に図り、紹介・逆紹介を今まで以上にスムーズにしていくことを目指したいと考えています。

診療内容

対象疾患	具体的傷病名
慢性呼吸器疾患	肺気腫、気管支喘息など
感染症	肺炎、肺化膿症、肺結核、肺真菌症、COVID-19 など
びまん性肺疾患	間質性肺炎（肺線維症）、サルコイドーシスなど
悪性腫瘍 (内科的検査・治療)	肺がん、胸膜中皮腫など
呼吸不全	上記各種疾患による急性あるいは慢性呼吸不全

実績

入院実績 (人)		上位患者数			
年間延入院患者数	13,778	肺炎	111	誤嚥性肺炎	37
新患者数	1,046	肺癌の疑い	95	睡眠時無呼吸症候群の疑い	36
外来実績 (人)		肺腺癌	68	睡眠時無呼吸症候群	33
年間延外来患者数	11,838	間質性肺炎	67	肺癌	33
新患者数	282	小細胞肺癌	52	慢性閉塞性肺疾患	31
1 日平均患者数	48.7				



スタッフ

医師名	役職	専門分野	専門医認定 / 資格など
西村 尚志	副院長 部長	呼吸器内科全般、肺がん	日本内科学会総合内科専門医・認定医、日本呼吸器学会指導医・呼吸器専門医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡指導医・専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医
岩田 敏之	副部長	呼吸器内科全般、気管支喘息	日本内科学会総合内科専門医・認定医、日本呼吸器学会指導医・呼吸器専門医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡指導医・専門医、日本アレルギー学会アレルギー指導医・専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医
祖開 暁彦	副部長	呼吸器内科全般、びまん性肺疾患	日本内科学会総合内科専門医・認定医、日本呼吸器学会指導医・呼吸器専門医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡指導医・専門医、日本アレルギー学会アレルギー指導医・専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医
林 康之	副部長	呼吸器内科全般、呼吸器感染症	日本内科学会総合内科専門医・認定内科医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医、日本結核・非結核性抗酸菌症学会結核・抗酸菌症認定医
酒井 勇輝	医長	呼吸器内科全般	日本内科学会認定内科医、日本呼吸器学会呼吸器専門医、日本医師会認定産業医
安田 直晃	副医長	呼吸器内科全般	
田里 美樹	専攻医	呼吸器内科全般	
柏木 郁実	専攻医	呼吸器内科全般	
楠 咲	専攻医	呼吸器内科全般	

地域医療機関の先生方へ

気管支喘息・肺気腫患者の慢性期治療に積極的に吸入療法を行っています。慢性呼吸不全患者には在宅酸素療法(HOT)、場合によっては在宅NIPPV療法を導入しています。肺癌化学療法は1コース目以外は外来で行う方針です。進行肺癌例も可能な限り在宅療法を行う方針です。また、肺炎等で呼吸器内科に入院されたADL不良の症例については、当院への通院が困難なことも多いです。これらの症例で病診・病々連携に更に取り組んで行く所存です。

今後も救急を含めて地域に根差した医療を目指す所存でありますので、今まで以上に今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

尚、感染性結核患者用の病床は2011年度以後休床中であり、現在は感染性結核患者の受け入れはしておりません。感染性結核患者と判明した時点で他院に紹介するようしておりますので、ご了解くださいますようお願いいたします。